

9月 諸事のお祝い

結婚記念日

家田真人会員 1999年9月 4日  
野村 充会員 1999年9月15日

会員誕生日

渡辺敏弘会員 9月17日

夫人誕生日

長島正巳夫人(聡子様) 9月26日

 ニコニコBOX

高橋 進会員

フランチャイジー親睦会のため早退します。

野村 充会員

結婚記念の花ありがとうございます。

“有効期限の切れた亭主と償味期限の切れた女房”でドライフルーツになりそうです。

“離さない10年たったら話さない”です。

渡辺敏弘会員

誕生日を皆さんで祝って頂きありがとうございます。65歳を過ぎる頃より 月日の経つのが早くなりました。1日1日を大事に過ごしたいと思っております。

長島正巳会員

家内の誕生日有難うございます。

最近山ガール?山ガールと言うより

山ババアですが 元気に頑張っています。

これからも益々頑張ってもらいたいと思います。

森谷充伯会員

7月度に結婚記念日のお花を「野村先生」に届けていただきました。従いまして2次会のスナックには行けませんでした。本当にありがとうございました。

児山守治幹事

ようやく秋らしくなりつゝありますが 皆さんお元気でしょうか?

ここで一句

**罹災牛 いざよう月に 人恋し**

人の気配のない被災地の荒野に野生化した牛達 主人に逢いたい・・・頭を撫でてもらいたい・・・。

委嘱状

2011~2012年度 国際ロータリー  
第2790地区 地区大会決議委員会委員

並木幸雄会員



2011.9.1  
山田修平ガバナー

設立40周年記念式典開催

依頼の件

会長エレクト 長島正巳

理事会の皆様におかれましては 日ごろのロータリー活動に感謝申し上げます。

次年度 当クラブは皆様ご存知の通り 創立40周年を迎える年度になりました。節目とされる35周年時はクラブ自体財政難であり節約を行いこれといった行事は行ないませんでした。40周年時は12分区からガバナーを輩出し 2790地区からも注目をされる年度でもありますので ぜひ当クラブとしても記念の足跡を残したいと思っております。ぜひ ご賛同いただき開催の承認を頂きたくご提案申し上げます。

WEEKLY REP  RT

国際ロータリー第2790地区第12分区  
松戸北ロータリークラブ



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012 国際ロータリー・テーマ

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1・真実かどうか
- 2・みんなに公平か
- 3・好意と友情を深めるか
- 4・みんなのためになるかどうか

第1884回 例会 (第9週) 2011年 9月6日(火)

国際ロータリー会長カルヤン・パネルジー  
第2790地区ガバナー 山田修平  
第12分区ガバナー補佐 安井克一  
松戸北ロータリークラブ会長 鈴木悦朗  
松戸北ロータリークラブ幹事 児山守治

例会日 - 毎週火曜日12:30より(第1例会18:30)  
例会場 - 松戸市根木内249-7 北小金ポウル1F  
事務所 - 松戸市根木内249-7 榊山安内  
TEL/FAX - 047-344-5696 / 047-344-5696  
Web/Mail - www.rc2790-12.jp / kanji@rc2790-12.jp



ロータリーの実践倫理

「最もよく奉仕するものは、最もよく報われる」 He profits most who serves best.

《会報・IT・雑誌  
・広報委員会》

委員長: 伊師 剛迪  
委員: 平田 洋一

副委員長: 大川 隆永  
委員: 高崎 卓哉

財団BOX  
5,451円

## The Ideal of Service (奉仕の理想) にむけて夢を追いかけよう

会長 鈴木悦朗

皆さんこんばんは。

台風12号が西日本で猛威をふるいました被災された方々に心よりご哀悼を捧げますとともに、ご冥福をお祈りいたします。

今月は新世代のための月間です。

カルヤンパネルジ R I 会長からはクラブ会長あてに 新世代の月間を迎えるにあたり、「ロータリーをもっと「緑」にしようというメッセージがEメールで届いております。若い会員を入れ どんよりとしたグレーから、**鮮やかな緑へ**と変えようとの提唱です。

今の若い世代にとってロータリーが魅力的になるのにはどうしたらいいのか。パネルジ氏は若い専門職業人は、仕事も長時間ですから、ロータリーがインターネット、特にフェイスブック等を活用し、クラブの「顔」としてのウェブサイトやまず充実させ、若い人のいるところに向いてゆくことが重要であるといっています。松戸北ロータリークラブでもフェイスブックのページを試行運用し、ウェブサイトへリンクしてゆくことが本日の理事会で承認されました。当クラブには、新世代のための活動として 2月に地区の開催する R Y L A へ会員の事業所の若い従業員や子弟の参加、6月にわくわく探検隊があります。

## 高い評価を得ている「わくわく探検隊」

「小金わくわく探検隊」は、過去13回実施し、松戸北ロータリークラブ協賛のもとに松戸市、小金小学校、PTAの協力のもとに地域の方たちのご協賛、ご協力のもと、小金の地域と学校との連携イベントとして毎年約150名の子どもたちと50名のスタッフが参加しております。まちで遊ぶ機会も少なく、まちに住む人との関わりも薄れてきた現代の子どもたちが、自分が育つまちを「知り」「体験し」「誇りをもつ」機会となり、また、郷土愛といういわゆる「第3の教育」といわれる視点を持つことにより、地域と学校がつながり、郷土愛が希薄な首都圏のベッドタウン松戸の発展につながればと願っています。

今まで、私の主宰する会に会員有志がスタッフとして参加してきましたが、わくわく探検隊の様子は毎年コアテレビ等で放送され、また松戸市のホームページにも紹介されており、織田直前ガバナーからも、新世代のためのロータリークラブの活動として高い評価を得ております。

今年は、全会員に参加していただくようお声がけいたしますので、ご協力を頂きますようよろしくお願い申し上げます。

学校システムの肥大化と  
家庭教育力・地域力の低下

学校がまだ存在しなかった時代。こどもたちの目標は親の姿であり、親に近づくことが発達の課題でありました。つまり、親は子に自らの持つ労働の技術を教え、生活の術を伝達し、将来こどもたちが地域社会で生きてゆくために、地域の絆を大切にしました。産業革命以降、就業構造が第2次産業、第3次産業の方へ次第にシフトしてくるにつれ、幼稚園から大学・大学院といった巨大システムができ、社会の階層分化と学校序列とが対応し、

1960年代には人材選抜機能として、フル回転させられ、70年代半ばには、いい学校に行き、いい成績をとることが、より高い階層へと自らを押し上げる必須条件であり、それは同時に豊かな生活を保障する、最も確実なパスポートだと信じられていた。事実、そうした流れを受けて1975年には高校進学率が90パーセントを超え、学校という巨大システムでいい成績をあげればよいという母親に支えられて、地域との関わりもせず、ただひたすら走り続けさせられることで、青年期を迎えてしまうことになる。

高度成長期の親に育てられ、少子化の中でおじいちゃんおばあちゃん十分モノを与えられ、自分で遊び道具ひとつもつくったこともない。今小学校から幼稚園に通う子の親の年齢層はまさしくその年齢層であり、地域との関わりも知らないそういった新人類といわれた世代です。

(次ページにつづく)

## 「幸せのものさし」とロータリー

3月11日の東日本大震災・原発事故を受けて半年が経過いたしました。復興がなかなかうまくいかず、社会の中の空気が明らかに変わりつつあります。リーマンショック等の行き詰まっていた感じの社会に、大震災の影響で穴が開いた感じがして、埋めなきゃならない穴が開いたおかげで、みんなが持っている力を出さなきゃなくなっちゃって、おかげで日本人が国家というものと自分の幸せとの関係を見出すチャンスとなったのかもしれませんが、自分さえよければいい、お金さえあれば何でもできる。地域の会合への出席なんてくだらない。そんな「ものさし」が3・11以降から変わりつつあります。

日本に降りかかった未曾有の困難の中で地域の中で助け合い、支え合うことの喜び、ロータリーの「超我の奉仕」、「よく奉仕したものは報われる」の精神に似たものが大切であることが人生で最も大切であると気づいてきたのではないのでしょうか。幸せのものさし...とらえどころのない、人類の永遠のテーマですが、奉仕の理想にむかって夢を追いかけましょう。

## 第3回理事会議事録

- 第1回定款・細則検討委員会報告  
第1条から第3条を推奨細則に合わせることを確認しました
- 9月20日クラブ協議会について
- いも掘り大会の日時について
- 10月4日ガバナー公式訪問について
- 10月12日(水)第12分区ロータリー情報研究会は藤川亨胤氏による講演
- 地区RYLA実行委員への出向について
- 設立40周年記念式典開催依頼について
- フェイスブックページの運用について



## 幹事報告：児山守治

- RYLAより2011年9月17日(土) 実行委員会開催のご案内
- 柏東ロータリークラブ 例会変更のお知らせ  
9月22日(木)・・・9月19日(祝)の為 移動例会に変更  
9月29日(木)第10分区合同例会・ロータリー情報研究会に変更になります
- 松戸中央ロータリークラブから2011～2012年度活動計画書が出来上がりました
- 「ロータリーの友」英語版 11月中旬発行
- 2011～12年地区大会決議委員 委嘱状 並木幸雄会員受理
- ロータリー財団地域セミナー及びメジャードナー午餐会のお知らせ
- 第10回ロータリー囲碁同好会  
2011年10月22日(土)のご案内
- 千葉大学東葛キャンパス松戸地区留学生援助会会報届いております
- 松戸市長より秋の市内一斉清掃の実施のお知らせ

## 10月12日 ロータリー情報研究会

時間	14:00 ~ 16:30
場所	松戸商工会館 5階大ホール
対象者	12分区 5クラブ会員全員
テーマ	「今こそロータリーの歴史を学び 未来を語り合おう」
講師	国際ロータリー第2800地区 パストガバナー藤川亨胤氏 (鶴岡RC)



## ロータリーの奉仕哲学「超我の奉仕」Service above self

このServiceの意味は人のためにつくすこと。ビジネスでもServiceの心がけはシェルドンの言葉を借りれば「永続的な顧客を得る道」であり、信用を増して繁栄への道につながる。